

建設労働者300万人の生産性向上へ！ 現場DX「コネクトカメラ」のサービス革新プロジェクト

採択事業者名 **ピクトグラム株式会社**
コンソーシアム構成員 **株式会社コラボハウス**

事業概要

目的

工務店の現場監督業務をリモート化するサービス「コネクトカメラ」の提供価値をさらに高めるため、4つの取り組みを行う。1) ANDPAD連携による職人への映像共有、2) 内装バッテリーカメラで室内工事の進捗も撮影する、3) ボイスメモで現場間コミュニケーションのズレを解消、4) 施主共有で顧客満足度の向上を実現する。

課題

国土交通省の調査では、建築労働者の約30%が年間720時間以上の残業をしており、週休2日の取得は15%と厳しい労働環境にある。

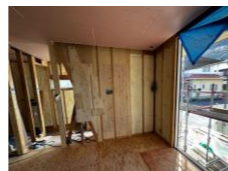
現場訪問回数が多いことが原因の1つであるが、解消のために防犯カメラを設置するも、建築現場に最適でなく、課題解決に至らない。



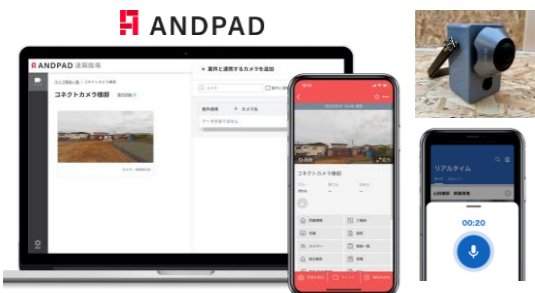
解決策

従来の防犯カメラで解決できない点は2つある。1) 室内現場を撮影できない（電源の問題）2) 職人へ現場映像を見てもらうことが困難。

1) の解決策として、小型バッテリーで1ヶ月以上稼働するカメラの開発する。2) の解決策としてANDPADと連携することで解決を図る



取り組み内容	検証項目
<p>1) ANDPADとのシステム連携 国内シェアNo.1の施工管理アプリANDPADと撮影映像を連携</p> <p>2) 内装バッテリーカメラ開発 小型バッテリーで1ヶ月以上稼働するカメラの開発</p> <p>3) ボイスメモ機能開発 現場写真と音声メモを保存し、音声メモはAIで自動的にテキスト化する</p> <p>4) 施主共有機能開発 現場単位でのデータ保管を行い、現場写真を施主へ簡単に共有できる機能を開発</p>	<p>1) 現場訪問回数の削減 1現場あたり5回の訪問回数削減を目標として検証</p> <p>2) 電話応対業務の削減 1監督あたり20時間/月の電話業務削減を目標として検証</p> <p>3) 映像視聴数 ANDPAD経由や施主からの映像視聴数を検証</p> <p>4) ボイスメモ利用率 ボイスメモの利用率を検証</p>
<p>取得データ</p> <p>映像視聴数データ、アプリ内の操作データ（タイムラプス再生、拡大表示など）、ボイスメモ登録数、再生回数</p>	
<p>データ活用による考察・示唆</p> <p>ANDPADアプリを経由して、1日数千回の映像アクセスがあったところから、連携をすることが工事関係者への映像共有に有効であることが確認できた。</p>	



成果と今後

成果(含む想定)

現場訪問回数、電話回数の削減を確認することができた。バッテリーカメラを屋外にも対応させることで、住宅建築だけでなく、土木工事、造成工事、河川監視、空き家管理など用途の幅を広げていきたい。

		実装前	実装後(～今年度)	今後3年
定量面	金額	➤ -	➤ 監督業務の効率化	➤ 監督業務の効率化
	重要指標	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 約100現場に屋外カメラを設置 ➤ 専用アプリを介して、現場監督者のみ映像視聴 ➤ 便利になったという声はあるものの具体的な削減効果までは実感がない 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ バッテリーカメラを5現場で検証 ➤ ANDPAD連携は1事業者と連携を行い検証 ➤ 1監督あたり十数回の電話を削減 ➤ 1現場あたり数回の訪問数を削減 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 対象企業を10社、現場監督数を150名へと拡大させる ➤ バッテリーカメラを屋外対応させ、住宅建築以外の現場へ提供を拡大
定性面		<ul style="list-style-type: none"> ➤ 現場の屋外だけ撮影されているため、環境面のチェックはできる ➤ 上棟後は内装工事を中心に施工されるため、進捗確認が難しくなる 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 電話対応・現場訪問の回数削減による精神的負担の軽減 ➤ 監督と職人とのコミュニケーションの質が向上し、関係性が良好になった。 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 代理店販売を強化し、エリアごとの成功事例をコンテンツ化し、新規顧客開拓を進めていく。

次年度以降の実装計画/見立て

実装の自走や継続の観点

既存の実装先においては、十分な改善効果を得ているが、さらに効果性を高めていくため、**ログデータを導入企業から閲覧できる仕組みを構築し、工事関係者からの視聴をより高めていく。**

実装の拡大や新しい協業の観点

ANDPAD社と販売を協業し、住宅建築業界へのサービス普及の拡大を進めていく。

また、**バッテリーカメラを屋外対応させる**ことで、土木、造成、店舗修繕、リフォーム、河川など多種多様な現場への提供を進めていく。